



狛江市立狛江第五小学校だより 《学校の教育目標》 明るい子 考える子 強い子

がくとう

令和3年4月6日発行

校長 伊藤 栄司

4月号 No.1

令和3年度のスタートです

校長 伊藤 栄司

元気いっぱい115名の新一年生を迎え、狛江第五小学校の教育活動が始まりました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

私はこの度、狛江第五小学校長の任を拝命いたしました伊藤栄司です。前任の石谷校長がつくりあげた学校を引き継ぎ、さらに輝きを放つことができるよう教職員とともに努力していきます。地域・保護者の皆様どうぞよろしく願います。

工夫して乗り越えた1年

さて、昨年度は新型コロナウイルス感染症対策のため多くのことが変更になる我慢続きの一年間でした。一方、相次ぐ中止や延期に耐えながら、前向きに明るく毎日を過ごしている子供たちを見ていると、困難を乗り越える力強さやたくましさ伝わってきました。人は、困難や辛いことがあると工夫して乗り越えようとする力が芽生えます。昨年度は大人も子供もできることを精一杯行い、力強く克服してきた一年でした。

人のために力を尽くす

気候変動や自然災害、多国間との摩擦等、これから益々増えると考えられる困難な出来事を乗り越える力を子供の頃から身に付ける必要があると考えています。今までの知識や経験だけで乗り越えることができない局面に出会った時に、どのような立ち居振る舞いができるかによって、その後の展開が大きく変わってくるからです。

そこで、狛江第五小学校では全教育活動を通じて、人のために全力を尽くすことができる児童の育成を目指します。学んだことや身に付けたことを自分だけの知識や経験として満足するだけでなく、自分ではない誰かのために役立てることができる人になって欲しいからです。毎日の生活の中で、友達のため、クラスのため、学校のため、家族のため、地域のため等、真っ先に誰かのことを思いやり、全力を尽くせる姿勢こそが未来の日本を担う子供たちにとって不可欠な力だと信じています。

保護者・地域・学校の連携

人のために全力を尽くす子供たちを育成するために、教職員一同、全力を尽くします。また、子供たちの健全育成には保護者・地域・学校の連携、協力が欠かせません。3者が力を合わせることによって、子供たちを育成する力は2倍にも、3倍にもなります。

今年度も狛江第五小学校にご支援・協力を賜りますようお願い申し上げ着任のご挨拶とさせていただきます。

【4月の予定】 6日(火) 始業式・入学式 7日(水) 0時程 8日(木) 0時程 腎臓健診一次 安全指導日 9日(金) 4時間授業 心臓健診(1) 給食開始 12日(月) 対面式 委員会活動発足 市学習状況調査 NRT(5、6)	13日(火) 保護者会(2、5) 腎臓健診一次追加 14日(水) 内科健診(4、5、6) 15日(木) 一斉計測(全) 保護者会(3、6) 16日(金) 1年生を迎える会 保護者会(1、4) 19日(月) 視力検査(1) クラブ活動発足 20日(火) 視力検査(2) 21日(水) 内科健診(1、2、3)	22日(木) 視力検査(3) 23日(金) 視力検査(4) 離任式 26日(月) 5時間授業 腎臓健診二次 27日(火) 避難訓練 腎臓健診二次追加 28日(水) 視力検査(5) 委員会紹介集会 29日(木) 昭和の日 30日(金) 視力検査(6)
---	---	---